

次の委託業務について、一般競争入札を行うので、静岡県財務規則（昭和39年静岡県規則第13号）第34条の規定に基づき公告する。

令和5年1月31日

静岡県知事 川勝平太

1 入札執行者

静岡県畜産技術研究所中小家畜研究センター長 森 比佐子

2 担当部局

〒439-0037 静岡県菊川市西方2780

静岡県畜産技術研究所中小家畜研究センター総務課

電話番号 0537-35-2291

3 競争入札に付する事項

(1) 入札番号

第11号

(2) 業務名

令和4年度 静岡県畜産技術研究所中小家畜研究センター
産業廃棄物（汚泥）収集・運搬及び処分委託

(3) 業務概要

中小家畜研究センター内の汚泥の収集・運搬及び処分

(4) 業務期間

令和5年2月13日から令和5年3月31日

(5) 入札方法 総価による。

落札者の決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の100分の10に相当する額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数を切り捨てるものとする。）をもって落札価格とするので、入札者は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約希望金額の110分の100に相当する額を入札書に記載すること。

4 競争入札参加資格

静岡県における産業廃棄物（下水汚泥等）処理業務委託業者入札参加資格の認定を受けている者のうち、次に掲げる条件をすべて満たす者とする。

(1) 地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4の規定に該当しない者であること。

(2) 静岡県における産業廃棄物（下水汚泥等）処理委託に係る入札参加資格で「汚泥処分」及び「収集運搬」の両方の資格を有している者又は新たに審査を受けて参加資格を認められた者であること。

(3) 静岡県の産業廃棄物（下水汚泥等）処理業務委託業者入札参加停止基準による入札参加停止期間中の者でないこと。

(4) 会社更生法（昭和27年法律第172号）に基づく更生手続開始の申立て及び民事再生法（平成11年法律第225号）に基づく再生手続開始の申立てがなされていない者であること。

(5) 次のアからキまでのいずれにも該当しない者であること。

ア 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号。イにおいて「法」という。）第2条第2号に該当する団体（以下「暴力団」という。）

イ 個人又は法人の代表者が暴力団員等（法第2条第6号に規定する暴力団員（イにおいて「暴力団員」という。）又は暴力団員でなくなった日から5年を経過しない者をいう。以下同じ。）である者

ウ 法人の役員等（法人の役員又はその支店若しくは営業所を代表する者で役員以外の者をいう。）が暴力団員等である者

エ 自己、自社若しくは第三者の不正な利益を図る目的又は第三者に損害を与える目的をもって暴力団又は暴力団員等を利用している者

オ 暴力団若しくは暴力団員等に対して、資金等提供若しくは便宜供与する等直接的又は積極的に暴力団の維持運営に協力し又は関与している者

カ 暴力団又は暴力団員等と社会的に非難されるべき関係を有している者

キ 相手方が暴力団又は暴力団員等であることを知りながら、下請契約、資材又は原材料の購入契約その他の契約を締結している者

5 入札関係書類の交付期間、交付場所及び交付方法

(1) 交付期間

公告の日から令和5年2月7日（火）までの日（土曜日、日曜日及び祝日を除く。）の午前9時から正午まで及び午後1時から午後5時までとする。

(2) 交付場所

〒439-0037 静岡県菊川市西方2780

静岡県畜産技術研究所中小家畜研究センター総務課

電話番号 0537-35-2291

(3) 交付方法

無償交付で直接行うものとする。

6 入札参加資格確認申請書等の提出

入札に参加を希望する者は、入札説明書に示す方法により、入札参加資格確認申請書等を令和5年2月8日（水）午後4時まで（土曜日、日曜日及び祝日を除く。）に入札関係書類の交付場所に提出すること。

7 入札手続等

(1) 入札執行日時

令和5年2月10日（金）午前10時00分

(2) 入札の場所

〒439-0037 静岡県菊川市西方2780

静岡県畜産技術研究所中小家畜研究センター 小会議室

(3) 入札方法

入札書は持参するものとし、郵送又は電送による入札は認めない。

(4) 入札保証金及び契約保証金

免除

(5) 入札の無効

本公告に示した競争入札参加資格のない者のした入札及び入札に関する条件等に違反した者のした入札は無効とする。

(6) 落札者の決定方法

予定価格の制限の範囲内で最低価格をもって有効な入札を行った者を落札者とする。

(7) 契約書作成の要否

要

(8) 労働関係法令等遵守の誓約書の作成の要否

要

9 その他

(1) 入札及び契約手続において使用する言語及び通貨は、日本語及び日本国通貨に限る。

(2) 詳細は入札説明書による。